

平成26年度9月補正予算(第1次追加分)の概要

平成26年10月1日

1 予算規模(一般会計)

補正額 5百万円(財源:繰越金5百万円)
補正後 347,927百万円(対前年度同期 350,169百万円 ▲0.6%)
補正前 347,922百万円

※ 9月補正総額 1,196百万円

2 主な事業

米価下落等により、稲作農家の大幅な収入減少が見込まれ、再生産に必要な資金繰りへの融資対策を望む声が多く寄せられていることから、JAと連携した緊急融資制度を創設する。
また、9月に発生した有害赤潮により、県西部を中心とした磯場のアワビ・サザエ等に大きな被害が確認されたことから、早急な資源回復を図るとともに、防除体制を強化する。

平成26年産米価格低下緊急融資利子助成事業 3百万円(※融資枠8億円)
(H27~H31債務負担行為 17百万円)

米価下落等の影響により、稲作農家の大幅な収入減少が見込まれるため、稲作農家及び集落営農組織等に対し末端金利が0%となるよう、各JA等が実施する緊急融資について利子助成を行う。
(生産振興課)

赤潮被害緊急対策事業 2百万円
(H27~H29債務負担行為 15百万円)

平成26年9月に発生した有害赤潮により、県西部を中心とした磯場(琴浦町~大山町付近)の魚類やアワビ、サザエ等の水産資源に被害が確認されたことから、資源の早期回復を図るため、種苗購入費への支援を行うとともに、有害赤潮が発生した場合の体制を強化するための資機材の整備を行う。
(水産課)